

ひばり

コミュニティ・スクール

市川市立稲越小学校

〒272-0831 市川市稲越町 518-2 Tel. 373-8401

<http://www.inagoshi-syo.ichikawa-school.ed.jp>

「明日は節分です」

校長 佐々木孝子

「鬼は外、福は内」明日は節分です。豆まきをするご家庭もあるのではないのでしょうか。古くは、平安時代の頃から日本人に親しまれているという「節分」。元々は、「季節の分かれ目」という意味で、「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の前の日を「節分」と称していましたが、そのうち豆まきの風習が残っている2月の立春の前の日だけを言うようになりました。その節分、実はある異変が起きています。節分というと2月3日をイメージする人も多いのではないのでしょうか。

今年は1日早い2月2日です。一体どうしてなのでしょう。曆に詳しい天文学の専門家によると、天文の世界では太陽の周りを地球が1周する1年のことを「太陽年」と言うそうです。1周するには、365, 2422日かかります。実は365日より長くかかっています。時間にするとプラス5時間49分。この時間のズレが積み積もった結果が、今年のように立春が1日早まったという理由です。節分が2月2日になるのは、明治30年1897年以来、実に124年ぶりです。



節分には、地域や家庭によってばらつきはありますが、「福は内、鬼は外」と豆をまいて歳の数（またはプラス1）だけ豆を食べ、最近では恵方巻を食べることも全国的に広がってきています。

地域によって、臭いが鬼を追い払うとされる「焼いた鰯の頭」や「にんにく」等を玄関に飾ったり、鬼の目を刺す「柊」と「焼き鰯の頭」を合わせた「柊鰯」（ヒイラギイワシ）を魔除けにしたりするところもあります。昔から季節の変わり目には邪気が入りやすいとされていて、それを追い払うように行われていたようです。

さて、皆さんはどんな鬼を追い出したいですか？私は「打倒！コロナ鬼」です。鬼はどこにいても人間の心の中に入ってくることも！！「泣き虫鬼」「おこりんぼう鬼」・・・など。皆さんの中にいるかも知れない鬼もまとめて、追い払いましょう。悪い鬼は、早く追い出して、新しい気持ちで春を迎えたいものです。春はもうそこまで来ています。引き続き新型コロナ感染予防対策を十分に講じ、健康第一で1年のまとめである3学期を乗り切っていきましょう。

「学力にとって大切なこと」

先週金曜日に学力テストの結果を各家庭に配付させていただきました。今回の点数の良し悪しに一喜一憂することなく、大切なことは、各個人が自らの課題を知り、その克服に向けて努力することです。この時、家庭が大きな役割を果たすという事実は周知のことです。同時に学校は指導の在り方を見直し、子どもが「わかる・できる・楽しい」授業づくりのため日々研鑽に努めなければなりません。学力テストの結果を分析・考察し、来年度に向けて手立てをしっかりと考えていきたいと思えます。

以前、読んだ新聞記事には、学力と体力は両面でつながっていること。（学力向上＝体力向上）が掲載されていて、その背景には、当たり前前を当たり前前にやる力が身につけていることが重要だとありました。例えば、「先生の話をしっかり聞く。」、「宿題を毎日やる。」、「友達と仲よく遊ぶ。」等です。学校生活の中で、私が毎日着目している態度があります。①相手の目を見て、しっかり声を出して、あいさつすること。②筆箱の中に芯を削った鉛筆がそろっていること。③時間を守ること。の3つの態度です。

どれも当たり前前のことであり、今も昔も変わらぬ生活の基本となる態度です。これらはすべての行動の指針であると考えます。一人ひとりが、やるべきことを自覚し、いろいろな活動を通して、コロナ禍だからできることに目を向け、工夫をし、知的好奇心を刺激させながら学習することを楽しみ、コロナに負けないで元気よく過ごさせたいと思っております。

◎2月の行事予定

1日(月) 全校朝会(放送)	18日(木) お別れ週間(～26日)
2日(火) 新入生保護者説明会	18日(木) お別れ給食メニュー
5日(金) 校内授業研修会	19日(金) 学校運営協議会
11日(木) 建国記念の日	23日(火) 天皇誕生日
15日(月) 校内授業研修会	26日(金) 授業参観・保護者会(検討中)

※児童の安全のため、集金日は載せておりません。学年だよりをご覧ください。

◎1月の学校生活の様子



校内書初め会



校内百人一首大会



1年生 おはしの授業



4年生 環境学習(オンライン授業)